静岡県特定疾患治療研究事業の申請手続におけるマイナンバー利用について

1 概要

静岡県では、国が指定する難病及び特定疾患に加え、本県が独自に指定する特定疾患 (橋本病、突発性難聴)に関する医療費助成を行っています。

医療費助成の申請手続における申請者の負担軽減を図るため、マイナンバーを利用し、 課税証明書等の提出を省略できるよう、番号法利用条例等の改正を行います。

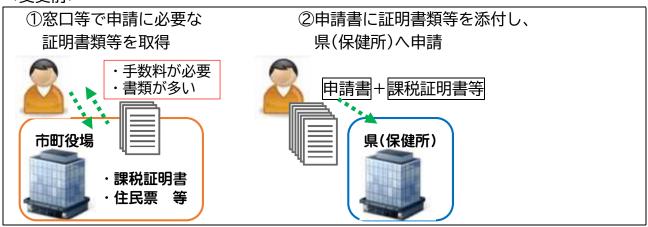
2 マイナンバーを利用することのメリット

医療費助成の申請手続において、申請書への添付書類を省略できます。

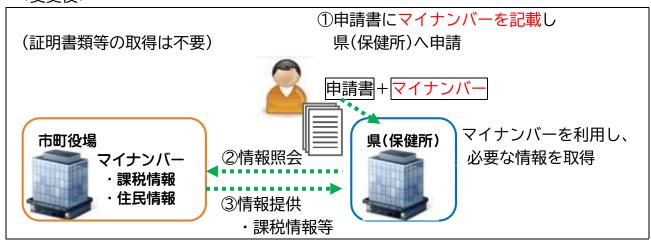
・課税証明書、住民票、医療保険の加入状況を証明する書類、生活保護証明書

3 条例改正による申請手続の変更イメージ

<変更前>



<変更後>



(参考)

- ・特定医療費(指定難病)支給認定の申請手続では、マイナンバー法に基づき、マイナン バー情報照会による添付書類の省略を実施しています。
- ・国が指定する特定疾患(特定疾患治療研究事業)の支給認定の申請手続では、マイナン バー法改正により、令和7年6月からマイナンバー情報照会が実施可能となる予定です。